

平成25年4月～25年9月分 モニタリング評価表

施設名 和光市高齢者福祉センター

指定管理者 社会福祉法人和光市社会福祉協議会

評価内容	検査項目	評点
①サービスの維持・向上に向けた取組が行われているか。	1 利用者サービスの向上や利用促進のための取組がされたか	<u>4.0</u>
	2 利用者ニーズに即した自主事業が実施されたか	<u>4.0</u>
	3 人権尊重に配慮したサービス提供、情報提供がされたか	<u>3.0</u>
	4 利用者意見、要望が管理運営に反映されたか	<u>3.5</u>
【工夫・改善点等】 ・アンケートの意見や苦情、要望を含め、利用者ニーズから課題を抽出し、明らかになった課題を解決するための新規事業を立ち上げるなど、前回のモニタリングから改善が見られました。今後は、改善点に対する利用者の意向や満足度について把握するとともに、新規事業の効果検証等に努めてください。		
②施設、設備及び備品の維持管理及び修繕が適切に行われているか。	1 適正な施設の維持管理、運営が行われたか	<u>4.0</u>
	2 備品台帳により記録が適切に保管されているか	<u>3.0</u>
	3 市と指定管理者の備品が明確に区別されているか	<u>3.0</u>
	4 必要な修繕を適切に行い、市に報告しているか	<u>3.0</u>
【工夫・改善点等】 ・節電に努めることは評価できますが、利用者の健康管理等に十分注意しながら実施してください。		
③緊急時の対応、安全管理などの危機管理が適正に行われているか。	1 事故、苦情に対する対応は適切であったか	<u>3.0</u>
	2 危機管理に関するマニュアルが整備され、定期的に訓練等を行っているか	<u>3.5</u>
	3 避難経路は適切に確保されているか	<u>3.0</u>
	4 事故、災害等の緊急時の連絡体制が確立されているか	<u>3.0</u>
【工夫・改善点等】 ・ヒヤリハット等をはじめ事故・苦情等の対応件数については、確認・整理し、報告をしてください。 ・災害・非常事態の場合に迅速な対応ができるよう、職員の緊急連絡体制をはじめ各種の備えを強化してください。		

④快適な職場環境を実現し、職員の安全と健康が確保されているか。	1 適正な人員(人数、有資格者)が配置されたか	4.0
	2 スタッフのシフトは適正であるか	3.0
	3 事業計画書に即した内容・頻度で教育・研修を実施したか	3.0
	4 施設内が整理整頓されているか	3.0
【工夫・改善点等】 ・今後も職員が社協内外の研修に積極的に参加できるよう、十分配慮したシフトを組んでください。 ・引き続き、館内の整理整頓に努めるとともに、メンタルヘルス面も含め職員が快適に勤務できる環境を維持してください。		
⑤指定管理者としての努力がなされているか。	1 指定管理事業及び自主事業は当初計画と整合しているか	3.5
	2 収支状況は当初計画と整合しているか	3.0
	3 経理事務が適正に処理されているか	3.0
	4 経費削減への取組がされているか	3.0
【工夫・改善点等】 ・利用者の登録状況の把握が十分ではないため、登録の確認・方法等について改善に努めてください。 ・日頃から予算の執行率等に留意し、運営収支に関する資料もわかりやすい表記となるよう工夫してください。 ・今後、要支援1・2が制度からなくなることを念頭に、要介護1・2の利用者に対する介護サービスで収益を上げられるよう努力して行ってください。		
<div style="text-align: right;"> 65.5点 (評点実数の合計) </div>		
<div style="text-align: right;"> 結果 _____ × 100 = 81.88% (評点の割合) </div>		
<div style="text-align: right;"> 80点満点 (最高点の合計) </div>		

評点の基準例

評点の基本的な考え方	点数
協定書等を遵守し、その水準よりも優れた管理内容である。(優良)	4点
協定書等を遵守し、その水準に概ね沿った管理内容である。(良好)	3点
協定書等を遵守しているが、管理内容の一部に課題がある。(課題含)	2点
協定書等を遵守しておらず、改善の必要な管理内容である。(要改善)	1点